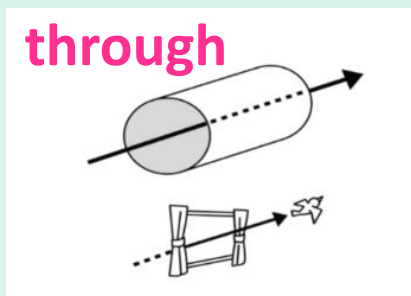


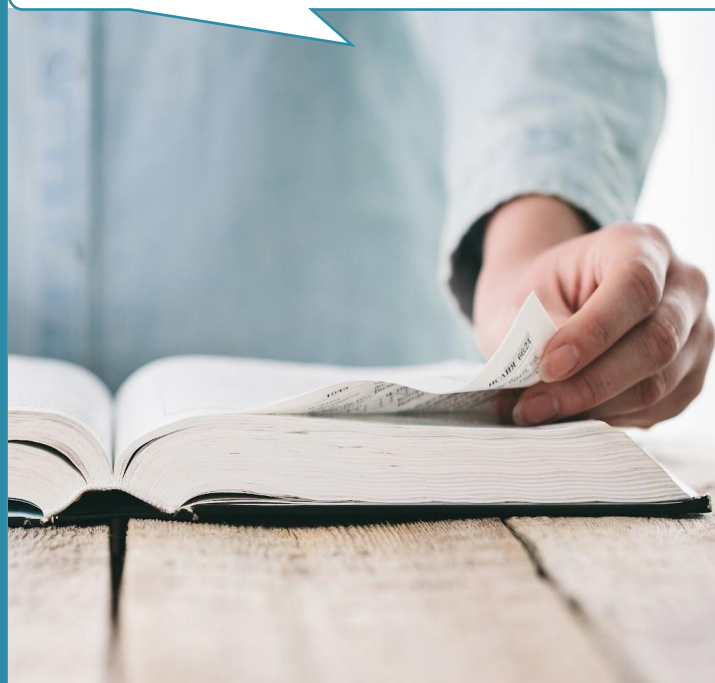
<前置詞> throughの世界

CORE IMAGE



何かを通り抜けて

I'm halfway through the book.



through は「何かを通り抜けて」と考えて問題はありません。上の図がそのコアとなるイメージです。

典型的には、**We drove through the tunnel.** (ぼくらはトンネルを車で通り抜けた)のように、トンネルのような筒状の物の中を通り抜けるというイメージがあります。



We drove **through** the tunnel.

ぼくらはトンネルを車で通り抜けた

ここで注目したいのは、through は「空間を抜ける」ということであればいつでも使えるということです。そこで鳥が窓から飛び込んできたという状況を **A bird flew into the room through the window.** と表現します。また、経路の through だけではなく、もっと多彩な使い方に注意を向けておく必要があります。**There's a bumpy road through the woods.** だと「森を抜けるガタガタ道が通っている」ということです。別に道が移動するわけではなく、森を抜ける道ということです。



A bird flew into the room **through** the window.

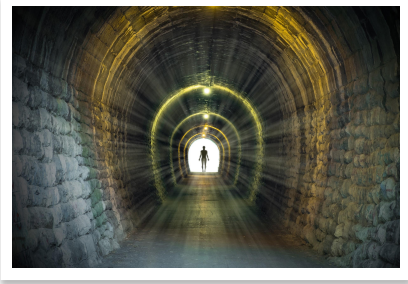
鳥が窓から飛び込んできた



There's a bumpy road **through** the woods.

森を抜けるガタガタ道が通っている

また、トンネルの中を覗いていて、向こうに人が見えるという状況で、**I can see a person through the tunnel.** と表現します。視線がトンネルを通り抜けて人を捉えるということですね。



I can see a person **through** the tunnel.

(トンネルの中を覗いていて)
向こうに人が見える

本を読んでいる状況で **Are you through (with) the book?** と聞かれれば、「本は読み終わりましたか」という意味です。半分まで読んだと答える場合には、**I'm halfway through the book.** と言います。



Are you **through** (with) the book?

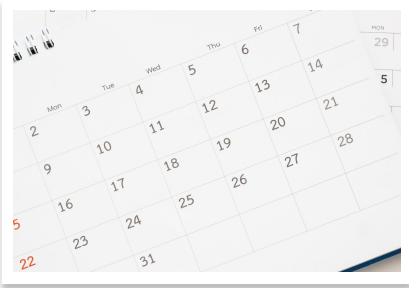
本は読み終わりましたか



I'm halfway **through** the book.

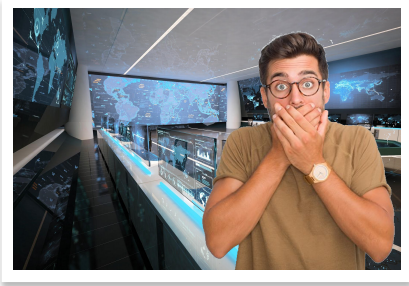
本を半分まで読んだ

Monday through Friday だと「月曜日から金曜日まで」という内容です。さらに、誰かを通じて情報を得るという場合にも through を使います。I heard it **through a friend at GHQ**. だと「このことは GHQ の友人を通じて聞いたんだ」ということです。



Monday **through** Friday

月曜日から金曜日まで



I heard it **through** a friend at GHQ.

このことは GHQ の友人を通じて聞いたんだ